

(第1期)

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

AR建設株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	(86,482,780)
流 動 資 産	158,124,335	流 動 負 債	49,045,127
完成工事未収入金	89,803,420	工事未払金	20,998,359
未成工事支出金	21,949,368	未払費用	5,271,942
貯蔵品	464,791	未成工事受入金	705,803
前払費用	1,315,916	未払金	10,584,403
繰延税金資産	1,918,384	未払住民税及び事業税	3,469,400
短期貸付金	30,216,229	未払消費税	3,820,500
立替金	12,366,772	賞与引当金	4,115,000
その他	89,455	その他	79,720
固 定 資 産	25,997,004	固 定 負 債	37,437,653
有形固定資産	13,181,975	退職給付引当金	37,437,653
建物	10,134,245	(純資産の部)	(97,638,559)
工具、器具及び備品	3,047,730	株 主 資 本	97,638,559
投資その他の資産	12,815,029	資 本 金	100,000,000
長期前払費用	1,400,000	利益剰余金	△ 2,361,441
差入保証金	2,044,000	その他利益剰余金	△ 2,361,441
繰延税金資産	9,371,029	繰越利益剰余金	△ 2,361,441
		(うち、当期純利益)	△ 2,361,441
資 産 合 計	184,121,339	負 債 ・ 純 資 産 合 計	184,121,339

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

未成工事支出金 …… 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く） …… 建物、構築物は定額法、左記以外は定率法

(2) 無形固定資産（リース資産を除く） …… 定額法

(3) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金 …… 賞与の支給に充てるため、当期に負担すべき支給見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理方法 …… 消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(2) 連結納税制度の適用 …… 連結納税制度を適用している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の総数 普通株式 …… 2,000株

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。